

令和3年 11月 3日

茨城県知事 大井川和彦 殿



主たる事務所の所在地
茨城県猿島郡境町大字長井戸字ビハ砂 51-50 番地
医療法人社団 親和会
理事長 鈴木 哲之

電話 0280 (87) 0006

0280 (87)

決 算 届

令和2年 8月 1日から令和3年 7月 31日までの決算を終了したので、
医療法第52条第1項の規定により届出します。

様式12

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

事業報告書

(自 令和2年8月1日 至 令和3年7月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 親和会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸字ビハ砂 51-50 番地
- (3) 設立認可年月日 平成7年10月24日
- (4) 設立登記年月日 平成7年11月2日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	親和歯科医院	茨城県猿島郡境町大字長井戸字 ビハ砂 51-50 番地	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和2年9月27日 令和元年度決算の決定

令和2年9月27日 令和2年度の事業計画及び収支予算の決定

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 親和会

所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸字ビハ砂51-50番地

財 産 目 録 (令和 3年 7 月31 日現在)

1 資 産 額 5 3 4 8 7 千円
2 負 債 額 4 9 0 3 9 千円
3 純 資 産 額 4 4 4 7 千円

(内訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2 7 4 7 2
B 固 定 資 産	2 6 0 1 5
C 資 産 合 計 (A+B)	5 3 4 8 7
D 負 債 合 計	4 9 0 3 9
E 純 資 産 (C-D)	4 4 4 7

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地(□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物(□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

診療所のみを開設する医療法人(基金拠出型法人)

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 親和会

所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸ビハ砂51-50番地

貸借対照表

(令和3年7月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	2 7 4 7 2	I 流動負債	8 9 9 9
II 固定資産	2 6 0 1 5	II 固定負債	4 0 0 4 0
1 有形固定資産	7 0 3 3	負 債 合 計	4 9 0 3 9
2 無形固定資産	2 2 1 7	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	1 6 7 6 3	科 目	金 額
III 繰延資産		I 資本剰余金	1 0 0 0 0
		II 利益剰余金	- 5 5 5 2
		1 代替基金	
		2 その他利益剰余金	
		III 評価・換算差額等	
		IV 基金	
		純 資 産 合 計	4 4 4 7
資 産 合 計	5 3 4 8 7	負債・純資産合計	5 3 4 8 7

診療所のみを開設する医療法人用

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 親和会

所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸ビハ砂51-50番地

損 益 計 算 書
(令和3年7月31日現在)

科 目		金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		8 3 9 5 0
2 事業費用		9 1 3 3 0
本来業務事業損失		- 7 3 8 0
事業損失		- 7 3 8 0
II 事業外収益		1 7 2 0
III 事業外費用		
経常損失		- 5 6 6 0
IV 特別利益		2 9 6 7
V 特別損失		
税引前当期純損失		- 2 6 9 2
法人税等		8 2
当期純損失		- 2 7 7 4

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 親和会
理事長 鈴木 哲之 殿

私は、医療法人社団 親和会の令和2年会計年度（令和2年8月1日から令和3年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和3年9月26日

医療法人社団 親和会

